

【目的】

【手法】

【内容】

「新卒者・既卒者」を「会員」に勧誘する

1. ホームページ

☆「会員勧誘のための特設サイト」の設置

• 「会長挨拶」^{New!}「KTM紹介動画」^{New!}「ニューパンフレット」等で構成し、「入会申込書」もセットにする。

2. 書面（お手紙）

☆新塾員の一人一人に勧誘のお手紙を出す（実施中）

• 竹原会長名で直接入会を呼びかける挨拶文を入れる。
 • ホームページの「特設サイト」に誘導する。
 • ニューパンフレット（活動内容に特化）を同封する。
 （注1）慶應義塾塾員センター発行のサポートレター『「全国通信三田会」への情報提供について』を必ず同封する。
 （注2）『塾員情報利用ガイドライン』に沿った利用とすること。

3. 対面

☆同好会の利用

• 興味のある同好会に体験参加してもらう。
 • 新卒者対象に散策同好会（鎌倉散歩）を企画する。（鎌倉散歩なら気軽に参加しやすいかも）

☆慶早交流会の利用

• 慶早戦、レガッタに招待して雰囲気味わってもらう。

☆「卒業祝賀会」への協賛の可能性

• 通信の「卒業祝賀会」に「KTM紹介コーナー」を設置させていただく。（何らかの形での協賛？）

☆浜慶の「卒業生を祝う会」に協賛

• 横浜慶友会の「卒業生を祝う会」に「KTM紹介コーナー」を設置させていただく。（何らかの形での協賛？）

会員増・維持対策

(新規会員増&解約会員減)

2023.1.17V1 迫素案

課題・阻害理由(要因)				対応策(朱字は対応中乃至対応検討中)
カテゴリー	課題・阻害理由(要因)	新規会員	解約会員	
A. サービス/クオリティ	①三田会のサービス/クオリティが会員のニーズを満足していない		○	①会員のニーズを把握して*施策に反映する(解約時にできるだけ理由を聞き出す) * 既存イベントの充実や新規イベント実施ほか
	②現在の三田会のサービス/クオリティが十分でなく入会の動機まで至らない	○		①入会勧誘時に入会されない場合は入会しない理由を聞き出し*施策に反映する * 既存イベントの充実や新規イベント実施ほか
	③新規入会者へのフォローが不十分		○	①入会后2年ほどは定期的に属人的なフォローを行う
	④ ほか?			?
B. 会員とのコミュニケーション(HP, 三大会だより、会報、問合せMLなど)	①HPのレイアウトが時代トレンドにそぐわなくなっている	○	○	①HPは新たなプロバイダーに移行し計画的に更新中 ②既に実施中のSNSの充実利活用を図る
	②HPの更新がタイムリーに更新されていない	○	○	
	③ ほか?			
C. 認知拡大・プロモーション	①新規加入勧誘は、原則卒業名簿を受領した時点で本人宛会報等を同封し実施している(続く3年間は会報送付)	○		①三田会の紹介等を含め田中広報部長が同封案文準備中
	②毎年会長等が通信教育課程卒業祝賀会にて入会勧誘を行っている	○		②卒論発表会へ前年度卒業生を招待(懇親会は無料招待)以前実施していた。
	③新規入会者の声が未加入者に届いていない	○	○	①既存イベントや新規イベントへ招待するなど新たな入会動機のチャンネルを作る
	④三田会の認知拡大の施策が不十分	○	○	①新規入会者の声をHPや会報等に掲載する
D. セキュリティリスク	①個人情報漏洩など問題視されているなか会員から対応強化の提議あり	○	○	①三田会における個人情報保護法対応策逐次実施中
	①メール乃至電話連絡に入会	○		①新HP内に入会サイトを設置済み
E. 入会方法・入会規約	②入会時に年会費納入	○		②入会后*1年間(この間でも本会員同様のサービス提供)は無料、2年目から会費徴収する * 三田会の実情を知ってもらう
	F. 会員の高齢化/通信過程卒業生の減少傾向	①実年齢や卒業年次の二極化	○	○
②塾員への学習・単位取得への支援が不十分		○		①慶友会や義塾塾員センターとのさらなる連携

日時 2023年6月24日(土) 13時～17時30分 日吉キャンパス開催予定

●発表者の選定 =3月下旬～4月上旬

・2020年6月時に卒論発表を予定された方・・・2019年度卒業生

1 (文1) 2 (文2) 3(経済)

・2021年6月時に発表の対象となった方・・・2020年度卒業生

1 (文1) 2 (経済) 3(文1) 4(経済) 5(文1)

・2022年6月発表者一オンラインで開催

松田素子(文1・2019年度卒) 竹田 瑛(文2・2019年度卒)

竹原 貢(経済・2019年度卒) 石川綾子(文1・2020年度卒)

★2023年6月に発表の候補となる方

2020年度卒業生:

1 (経済・部長) 2 (文1・会員) 3 (経済・会員)

2021年度卒業生:

1 (文1・副部長) 2(文1・会員) 3(経済・会員)

4 (経済・会員) 5(法乙・会員 6(法甲・会員) 7(文1・会員)

2022年度卒業生 (非会員)

1 文1・浜慶スタッフ 2 経済・浜慶スタッフ

3 文1・浜慶スタッフ 4 経済・浜慶スタッフ

●発表時間割の想定

①1:10 - 1:45 ②1:50 - 2:25 ③2:30 - 3:05

④3:15-3:50 ⑤3:55 - 4:30 ⑥4:30 - 5:05 終了片付け

6:00～懇親会

※今後の発表者、当面の選考の目安: 2022年度役員会で報告

以下に該当する方で、発表に相応しい論文であること。

・神奈川通信三田会会員で、役員をやられている方

・神奈川通信三田会会員の方

・県内慶友会に所属された方(事実上は、横浜慶友会出身)

※2019年開催までは、横浜慶友会、湘南慶友会の各会長から推薦して頂いていた。

当面、発表者の選考については、上記の「選考の目安」で進めていきたい。

ただし、これにより難しい場合は、以前の方法もありか。

●当面の課題

▲湘南慶友会は、どうするか?

▲オンライン、リアル開催のどちらで

▲リアルの場合は、ハイブリッドでやるか

▲予算の支出 (総会・卒論発表会他) (54,000)

教室代(約3万円)、記念品代(2000×5=10000)、

宴会補助(発表者用:3000×5)? 発表者の費用負担が難しい。

▲当日役割 渉外、企画、総務、会計、塾員部、

司会進行、会場設営、受付(資料配布・会計)、入会管理

●会場確保 3月中旬から開始

日吉キャンパス 日吉運営サービス

過去の記録

20220404(月) 日吉運営サービス担当(須藤さん)045-566-1003

貸出日時:2023年6月24日(土) 12時～18時 設営～片付け

会計にも情報提供(教室費用、約3万円)

・貸出可能な場合は、人数制限等条件がある。

・土曜日は、授業があるため、学生部の確認が必要。

貸出可能な時間が、PM2:30になる可能性もある。(通常は12:00から)

・例年のJ612教室でない場合もあり、大教室となると、料金もアップする。

・エリアでの検温と名簿管理あり。

・2, 3日以内に連絡可能。

20220405(火)KTM幹部に概要を報告、オンライン開催で了承。

20220406(水)日吉の杜春号に掲載文を以下、確定し発表者、渉外部に送付

20220408(金)下記、開催概要の原稿を櫻井広報部長に依頼

▲懇親会はどうするか

3月中旬～ 学内で行う場合は、教室確保と同時に

企画部に依頼したい

懇親会会場予約 当日出欠確認 会計

会場候補 ファカルティ・ラウンジ …値段が高い 4600円～

大学食堂2階、6号館等 …貸出予約は、即決がでない

日吉駅付近の飲食店 …車イス対応は難しい 4000円～

※学内施設利用について 日吉キャンパスの対応について

<https://www.hc.keio.ac.jp/corona/covid19.html>

●発表者の決定、会場の確保後 4月上旬

・4月上旬、広報担当へ:日吉の杜春号掲載 408送付

以上、KTM定例会議(20230215)で報告